

1 回生の感想から

・多くの先輩の、大学生活は自由な時間があるから色々なことにチャレンジできるという言葉が印象的でした。今年の夏、何か新しいことに挑戦できればいいなと思います。そして、同志社大学にきて良かったと思えるようにしたいです。

・夏休みの過ごし方とか、色々勉強になりました。4年間を有意義に過ごしたいです。

・これからの大学生活をより楽しく充実したものにするための、たくさんの知識を得たいです。

・大学生活をどうしたらいいかという方向性や楽しみ方など、まだ見つけられていなかったもので、今日の先輩たちの話はとても参考になりました。

・大学に入学して、春学期が終わろうとしているときに、今日の話聞いて良かったと思いました。勉強のこと、実習のこと、遊びのこと、将来のこと、どれも大切なことだと思います。とても考えさせられる内容でしたので、これからの参考にしていきたいです。

・先輩たちの意見を参考にして、有意義な4年間にしたいと思います。

・大学に入学して、わからないことや知らないことが多くあって、迷うこともあったのですが、今日のお話を聞いて、いつ何をすればいいのかということや、自分がやりたいことに向けて一歩踏み出すことが大切だということを知れて良かったです。もう一度自分の大学生活を見直して、計画を立ててみようと思いました。

・今まで、授業と部活に追われるばかりで、やりたいことがあっても時間がないとあきらめていたが、今日の話聞いて、時間を作って挑戦してみようという気持ちになった。3年後に後悔しないようにしたいと思う。

・先輩たちの話を聞いて、4年間は早いと思いました。私は今、やりたいことがなくて、このままじゃだめだなあって思っていたので、まずはこの夏休みをどう過ごすかを、今から真剣に考えたいです。

・色々なことにチャレンジして、多くの経験を積むことは今しかできないことだということがわかりました。自分も何か一つ打ち込めることを見つけて、大学生活を充実させていきたいです。

・社会福祉学科の先輩の話聞く機会が今までなかったので、今日の授業はとても自分にとって意義あるものでした。最近、「自分がやりたいことって何だろう」とか「夢中になれることが欲しい」と思っていたので、色々と考えさせられました。

・先輩たちの話を聞いて、自分がやりたいと思ったことは後悔のないようにチャレンジしていこうと思いました。本当に4年間はあっという間だと感じたので、自分自身で充実させていきたいと思いました。今やっているボランティア活動と学校の授業とをリンクさせて、たくさんのことを学んでいきたいと思いました。

・今を大切に、そして先のことを考える大切さを、上回生の方々の話から学びました。社会福祉学科にきて、今まで自分が真剣に考えていなかったことに真剣に考えて取り組んだり、今の日本の社会や環境について考えたりすることに、自分が面白さを感じ始めていることが嬉しいです。

・先輩たちの話を聞いて、1，2回生の頃がとても大切なのだなと思いました。また、3年生の実習はとても得るものが多いと思ったので、積極的に参加したいと思いました。

・先輩たちの実体験に基づいた話がたくさん聞けて、すごくためになりました。卒業後のことはまだわからないけど、まずは真剣に大学生活を送りたいと思いました。

・先輩たちの話を聞いて、自分が納得できる学生生活を送ろうと強く思いました。社会福祉学科の特徴として、とにかく「動く学科」だと先輩たちが教えてくれましたが、私も最近そう思うようになりました。実習だけでなく、ボランティア活動にも参加しやすい環境にあるし、日常生活にも役立つことを学べる・・・この恵まれた環境での大学生活を楽しもうと思います。

・自分はこれからどうしたらいいのだろうと思っていたので、先輩たちの話はこれからの自分の指針になるような内容だった。4回生と話をする機会が少ないので、良い機会になった。

・チューターのみなさんの話は、とても興味深かったです。自分の学生生活について、このままでは絶対にあとで後悔するなと思ったので、これから充実させていきたいと思いました。

・4回生の話で共通していたのが、「今を大切に」ということのように感じました。1回生のうちにできることや興味あることをやろうと思いました。社会福祉学科の学生は仲がいいという言葉も印象的でした。

・私はこれまで、自分の思いや感情、気づき、考えを誰かに伝えることはあまりしてこなかったが、自分の中で完結させるのではなく、もっと他者と語り合い、新しい発見や違った見方など、様々な刺激を与えあう関係を築いていきたいと思った。一瞬一瞬を大切に、日々しっかり生きていきたいと思った。

・何となくこれまで過ごしてきたが、今日の先輩たちの話を聞いて、「今しかできないこと」ができるように、ちゃんと生活リズムを整えようと思った。実習とか旅行とか、「現場を知る」ということは社会に出てからはできないので、今のうちに計画を立てていこうと思った。

・大学生活がいかに貴重な時間であるかということがわかった。大学にも慣れてきた頃なので、色々なことにチャレンジしていきたいと思った。

・1，2回生のうちに色々な経験（自分がやりたいこと、ボランティアやアルバイトなど）を積んでおくことが大切だと思った。今、レポートや課題に追われて、あまり先のことを考えずに過ごしてきたので、しっかり考えていきたいです。福祉のことも積極的に学びながら、学生生活を満喫していこうと思います。

・大学生活でしかできないことに積極的に取り組もうと思います。授業を大切に、多

くのことに挑戦して、多くの人と出会って、充実した学生生活を送りたいと思います。

・期末レポートの作成に追われているのですが、1回生で単位を落とすと後悔するというお話があったので、がんばろうと思いました。

・1、2回生のうちから有意義に過ごすことが大切だと思いました。学生生活のうちに多くのことに挑戦して、色々なことを学びたいです。

・先輩たちが本音で話をしてくださったので、本当に参考になりました。夏休みに色々計画して実行していきたいと思いました。勉強も遊びもバイトも全部がんばっていこうと思います。

・先輩たちのお話を聞いて、とても良い刺激になりました。私は今、すごく充実していると思っているけど、もっと充実させていきたいという気持ちになりました。

・先輩たちが自分の今までの学生生活を振り返って、良かったことや後悔することなどを示してくださって、とても参考になりました。有意義な学生生活を送るために、私も何事にも全力で取り組んで行きたいと思います。

・先輩方のお話は本当に良かったです。私はやりたいと思っていることがあっても、なかなか手をつけられずにいるので、もっとやる気出して行動していこうと思いました。勇気が出るお話でした。

・先輩方の話はとても身近な内容で、共感できることが多くありました。「時間は有限である」こと。今できることは今やらないといけないなと思いました。先輩方の堂々とした話しぶりは凄かったです。

・今日の先輩たちの話は、どれも自分のためになることばかりでした。1回生にとって、4回生の経験やアドバイスを聞いたことは、今後の大学生活に必ず生きてくると思います。

・やってみたいことがあり、やらないといけないこともあり、時間が足りないと感じていました。しかし、先輩たちの話を聞いて、今ある時間を有効に使いたいと思いました。何事にも積極的に取り組んでいこうと思います。

・4年間どうやって過ごそうかと思っていて、不安なこともありましたが、先輩たちの話を聞いて、安心でき、またがんばろうと思えました。こんな機会があって、良かったです。

・4回生のみなさんが社会福祉学科に来て良かったと話しておられたのが印象的でした。これからの学生生活がさらに楽しみになりました。特に3回生での実習の話は興味深かったです。今しかできないことをたくさんやろうと思いました。

・先輩たちの貴重なお話を聞いて良かったです。お話を聞きながら、学生生活を後悔しないように送りたいと思いました。

・大学に慣れてきて、少しだけ気味だったので、先輩たち一人ひとりの言葉に、もっと充実させないといけないと思いました。とてもためになるお話が聞いて良かったです。

・今は本当に授業の課題だけでいっぱい状態でした。また、やりたいことも見つからず

に焦っていましたが、先輩たちのお話を聞いて、大学に来たからには、今しかできないことをしたいと思いました。

・お話ししてくださった先輩たちは、みなさん同志社が好きで、社会福祉学科が好きなんだなと思いました。大学生活は転機にあふれていると思います。その転機をのがさずに色々なことを経験して、じっくり自分の進む道を決めていきたいと思います。旅行もたくさんしたいと思いました。

・先輩たちの話から感じたことは「今を大切にする」ということです。今を大切にしてい、一日一日全力で生きていくことで、新しい自分の発見、そして将来本当にやりたいことが見つかるような気がしました。今しかできないことを考えて、行動することで、後悔しない学生生活を送りたいと思います。

・自分がやりたいこともなくて、学校も少し休みがちだったので、もったいないことをしていると思いました。1回生のうちから、色々なことに計画的に挑戦していきたいと思いました。

・先輩たちが実際に経験してきた大学生活の話聞くことができ、とても楽しかったです。勉強のことはもちろん、遊びやバイトのことも教えてもらったので、今後の学生生活に活かしたいと思います。4年間という限られた時間を大切にがんばっていききたいです。

・とてもおもしろかった。様々な視点から見た、そして過ごした学生生活があって、そこには様々な価値観があったけれども、先輩たちの話に共通して感じたのは、自分が後悔しないように、満足した4年間を過ごすために何をするかということだった。

・4回生のみなさんのお話は、興味深く、とても参考になった。特に大切だと感じたのは、多くの人との出会いと時間の使い方ということだ。自分も出会いを大切に、時間を無駄にしないようにしたいと思った。

・先輩たちの実際の体験談だったので、本当にためになりました。特に参考になったのは、福祉のことももちろんですが、それ以上に、普段の大学生活のことです。時間の大切さや色々なことを経験することの大切さを、これからはもっと意識して大学生活を過ごしていきたいと思います。

・充実した学生生活を送れるかどうかは、自分次第だと思いました。先輩たちの話にもあったように、自分から積極的に新しいことに取り組んでいきたいと思います。

・先輩たちの多くが、1、2回生の時間をもっと有意義に過ごせたら良かったと話していたので、今自分が何をすべきかを考えて行動したいと思った。

・先輩たちの誰もが言っていたことが、時間の大切さであったように思う。改めて、今の自分に与えられている時間がいかに貴重であるかがわかった。今できることを思い切りやりたい。

・大学に入学して3ヶ月が経ち、まだまだ時間があると思っていたけど、先輩たちの話を聞いて、今から色々行動して、時間を有効に使いたいと思った。充実した大学生活にしたいと改めて感じる事ができた。

・高校時代はとにかく勉強に追われる毎日で、自分のやりたいことを見つけることや、自分と向き合うことがあまりなかったように思う。時間がある今、大学生活が充実するかどうかは本当に自分次第だと思った。色々な人の意見や考えを聞くことのできる今の環境を大切に、早く目標や夢を見つけて充実させていきたい。

・先輩たちの話を聞いて、大学生活の過ごし方も様々だと思った。サークルやアルバイトなど色々なことを経験して、自分がやりたいことを見つけて、後悔しない大学生活を送りたい。

・今の私の生活は、高校の時とあまり変わらず、大学生らしいことができていないと感じていました。先輩たちの話を参考にして、4年間しかない大学生活を楽しみたいです。

・話を聞いていて、先輩たちの思いがとても伝わってきた気がします。大学生活って、自分次第でいくらでも楽しくて中身の濃いものになるんだなあと思いました。まだやりたいことは見つかっていないけど、できるだけ早く見つけて打ち込んでいきたいと思いました。

・先輩たちはみんな輝いていて、うらやましかったです。大学に入学してからあつという間に3ヶ月が経ったけど、自分も4回生になったら、先輩たちのようになりたいと思いました。

・4回生の話を聞いて、あつという間の4年間なんだなと思いました。自分も今しかできないことを見つけて、後悔のないように、精一杯学生生活を楽しもうと思いました。社会福祉士の実習のことも色々聞けて良かったです。

・3回生での長期間での実習が、今からとても楽しみになりました。貴重なお話をありがとうございました。

・お話を聞きながら、自分は何をするべきなのかを考えていました。学生生活はまだまだ始まったばかりと思っているけど、4年間を有意義なものにするために、目標をたててどんどん学んでいきたいと思った。

・4回生の体験談をこの時期に聞くことができ、本当に良かったです。勉強やサークルの話など、とても参考になりました。私も自分が納得のいく4年間を過ごしたいと思います。

・入学して3ヶ月がたった今、やや無気力・無関心気味な毎日だったのですが、今日の話聞いて、気持ちが変わるきっかけを得られた気がします。自分が夢中になれるものをまだ見つけられずにいるので、何事にも積極的に取り組んでいこうと思います。

・せっかく社会福祉学科に来たので、この学科にいることを大切にしようと思いました。自分はやりたいことがあっても、なかなか一步踏み出せないところがあるのですが、今日の4回生の話はとてもためになりました。

・4回生のみなさんが、1回生の時は不安だったけど、今は充実した学生生活を送っていることを感じた。今日は色々ためになることや楽しい話も聞けてよかったです。

・先輩たちの話を聞いて、大学生活の楽しさや大変さがよくわかりました。そして社会福祉学科で学ぶということや、実習の話も聞けてよかったです。最近遊んでばかりですが、勉強もしっかりやっていきたいです。

- ・1回生というメリットを最大限に活かして、まずは今を大切にしようと思いました。
- ・時間を大切に、今しかできないことをちゃんと見つけてやろうと思いました。それと、色々な人との出会いを大切にしようと思いました。今はレポートや試験で忙しいけど、せっかくの機会だからしっかり勉強もしておこうと思います。
- ・4回生の話はとても役に立ちました。アルバイト中心の生活になっているのですが、もっと大学生活でしかできないことにも積極的に取り組んでいこうと思いました。
- ・先輩たちが後悔したことや、やっておけば良かったと思うことなど、自分のこれからの学生生活にあてはめて聞くことができて良かったです。時間を大切に、色々なことに挑戦していきたいです。
- ・大学生活に不安も多くあったのですが、8人の先輩たちの話を聞いて、もう少し色々なことに気楽に取り組みながら、大学生活を過ごしていこうと思いました。
- ・入学してから今まで、大学生活をどうやって過ごせばいいかわからないままに、なんとなく毎日が過ぎていった気がします。4回生の話からたくさんのヒントが得られたので、これからもっと充実した毎日していきたいです。
- ・大学に入学してから今まで、特に何かにチャレンジすることもなく過ごしてきたのですが、それはすごくもったいないということに気がつくことができました。この社会福祉学科で学んでいくなかで、自分は何をしていきたいのか、今後の方向性を見だしていきたいです。食欲に多くのことに触れていきたいと思いました。
- ・今日の話聞いて、3回生での実習がとても楽しみになりました。4年間で貴重なときとなるように、色々なことに積極的に取り組みたいと思います。
- ・4回生になることを、まだまだ先のことと思っていたのですが、今をどう過ごすかとおつながっている、自分に身近なこととして感じることができました。もっと一日一日を有意義に過ごし、価値ある日々を過ごしていきたいです。
- ・学科の先輩たちの話を聞く機会がほとんどなかったので、今日は色々な話が聞けてよかったです。自分も何かやりたいことを見つけようと思いました。
- ・普段、4回生の話を聞く機会がないので、今日は夏休みや学生生活全体の話聞いて、とてもよかったです。特に社会福祉に対する考え方や3回生の実習に対する考え方を聞いたのは、とても貴重なことでした。
- ・入学して3ヶ月が経ちましたが、ただただと過ごしてしまっていたので、この夏からやりたいことを全部してみようと思いました。
- ・小クラスでお世話になっているチューターの方だけでなく、ほかのチューターのお話も聞いて、多くのことを学びました。1回生のうちにもたくさんの方に積極的に関わりたいです。
- ・学生生活の4年間は、何もしなければ本当にあっという間に過ぎてしまうと思った。社会福祉についての考えを深めて、実践力も身につけたい。実習を体験すると人生が変わるという話もあって、今からとても楽しみになってきた。

・今の生活が充実していないと感じていたので、今日は充実させるためのよいアドバイスが聞けたと思っています。とりあえず何か興味あることに取り組もうと思いました。

・4回生の話を聞いて、4年間なんてあっという間と感じた。1, 2回生のうちに自分のやりたいことをいっぱいしようと思った。

・やりたいことやりつくして、学びたいこと学んで、知識も経験も蓄積して、充実した4年間にしたいです。4年後に、自分は大学生活の中でこれだけのことをやったと言えるようになりたい。

・今はまだ、これから4年間は長いなあという感覚であるが、4回生になったときに後悔しないような学生生活を送りたい。特に、学生時代の一人旅はいいなと思った。

・大学生活は人生の夏休みという考え方は共感できました。だからこそ、今しかできないことにじっくり取り組むことが大切だと思います。授業も友達に頼らずに、自分でしっかりノートをとることを心がけようと思いました。

・これからの生活に役に立つ話ばかりだった。あと、実習の話を聞いて、自分も3回生で絶対いきたいと思った。充実した学生生活のためにも、まずはしっかり単位を取ろうと思った。

・大学生活の過ごし方をたくさん聞いて、よい学生生活を送りたいなあ、すごく思いました。やりたいことをできるだけ多くやりたいし、多くの人と関わりをもちたい。先輩たちのようにできるかは不安だけど、後悔しないようにしたい。

・授業で先生から教えてもらうことだけでなく、自分が興味をもったことを自分でも調べて学んでいこうと思った。実習もいつてみたいと思ったし、いくまでにちゃんと勉強もしておきたいと思った。サークルも勉強も遊びも恋愛も一生懸命やって、やりたいことをやりきる学生生活にしたい。

・たくさんの貴重なお話のなかからもらった言葉を大切に、これから色んなことに挑戦していきたいと思います。4年後に、同志社の社会福祉学科に来て良かったと思えるような学生生活を送ることができたらいいなと思います。

・充実した学生生活にするためにも、まずは今のうちから、ちゃんと単位をとりたいと思いました。

・自分がとても恵まれた環境のなかにいることを感じました。その環境を活かすも活かさないも自分次第であり、その環境のなかでどれだけのことを得られるかが、学生生活の課題だと思いました。